

こうやって

共産党が提案

日中関係の

前向きな打開を

日中間の緊張や対立をどうしたら打開できるか。志位和夫委員長が提起したのは、「互いに脅威にならない」ことをはじめ、すでに日中両国間で合意されている共通の立場を土台にした外交努力です。

提言全文は
こちら▶



首相「重要な指摘だ」



平和と友好にむけた 3つの共通の土台

- 1 日中首脳会談の共同声明で「互いに脅威にならない」と合意(2008年)
- 2 尖閣諸島など東シナ海の緊張について「対話と協議」で解決すると確認(2014年)
- 3 東アジアを戦争の心配のない平和な地域にしようという「ASEANインド太平洋構想」(AOIP)に日中両国政府も賛意示す

岸田文雄首相(右)に申し入れる(左へ)志位和夫委員長、小池晃書記局長、田村智子政策委員長、穀田恵二国対委員長=3月30日、国会内

